



# 北海道医療産業研究会 第3回セミナー

～ 医療関連産業への進出のポイントを探る ～

北海道医療産業研究会から、第3回セミナーをご案内いたします。

今回は、東京大学先端科学技術研究センター特任教授田中敏明氏に、医療現場が治療に必要とする、もしくは高齢者・障害者の日常生活活動を向上させる装具開発研究についてご紹介いただきます。また、札幌医科大学からは、病院ニーズ発掘についてのこれまでの取り組みについてご紹介いただきます。

さらに、平成21年度の活動内容と会員募集についてご案内いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

特別講演 16:05～17:00 (講演 50分、質疑応答 5分)

テーマ: 現場・地域に根ざした福祉機器開発とは? - 機器を導入する利点と課題 -

講演者: 東京大学先端科学技術研究センター

人間情報工学分野 特任教授 工学博士 田中 敏明 氏

高齢者や障害者が社会の一員として自然に参加できるための保健・医療・福祉の充実および環境整備の重要性がクローズアップされている。そのなかで、患者・障害者の多種多様なバリアーを解消するため医学と工学が融合した機器開発研究が徐々に認知されつつある。本講演では、高齢者・障害者の健康維持・日常生活の自立を目指す福祉機器および医療従事者を支援するためのリハビリテーション機器等に関して、異分野・異業種間連携での現場・地域に密着した機器開発研究の事例を紹介する。

事例紹介 17:10～17:35 (講演 20分、質疑応答 5分)

テーマ: 札幌医科大学の病院ニーズ発掘の取り組みの事例紹介

講演者: 札幌医科大学附属産学・地域連携センター 産学連携コーディネーター

医学部細胞生理学講座 助教 博士(地球環境科学) 一瀬 信敏 氏

北海道医療産業研究会から 17:35～17:55

『北海道医療産業研究会の今後の活動について』 北海道医療産業研究会事務局

『平成20年度活動の総括』

小樽商科大学ビジネス創造センター センター長 海老名 誠 氏

日時 平成21年3月24日(火) 16:00～18:00 (15:30開場、交流会 18:00～19:30)

会場 小樽商科大学札幌サテライト大講義室(札幌市北区北5条西5丁目 sapporo55ビル 3階)

参加費 無料(交流会参加の方は、2,500円) 先着70名様まで(どなたでもご参加いただけます)

主催 北海道医療産業研究会

後援 北海道中小企業家同友会産学官連携研究会 H O P E

- 参加をご希望の方は参加申込書にご記入の上、北海道医療産業研究会事務局(担当:佐藤)までお送り下さい -

**参加申込の締切: 3月20日**

**申込先**(FAXまたはメールでお申し込みください) FAX:011-611-2185 E mail: hitosato@sapmed.ac.jp

## 北海道医療産業研究会第3回セミナー(3/24) 参加申込書

貴社名(所属)	お役職	お名前	交流会
			出・欠
			出・欠
			出・欠

お問い合わせは: 札幌医科大学附属産学・地域連携センター

北海道医療産業研究会事務局 担当 佐藤

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

TEL: 011-611-2111 (内線 2108) FAX: 011-611-2185

**FAX: 011-611-2185**